

九州地整記者発表資料より抜粋

## 令和2年7月豪雨の概要と対応 (第2報)

【球磨川水系、筑後川水系、遠賀川水系、川内川水系、矢部川水系、本明川水系、大淀川水系、肝属川水系、山国川水系、菊池川水系、大分川水系】

九州地方整備局  
令和2年7月10日

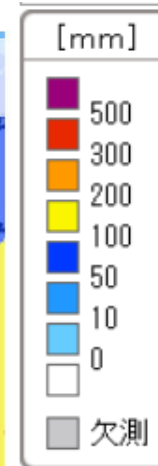
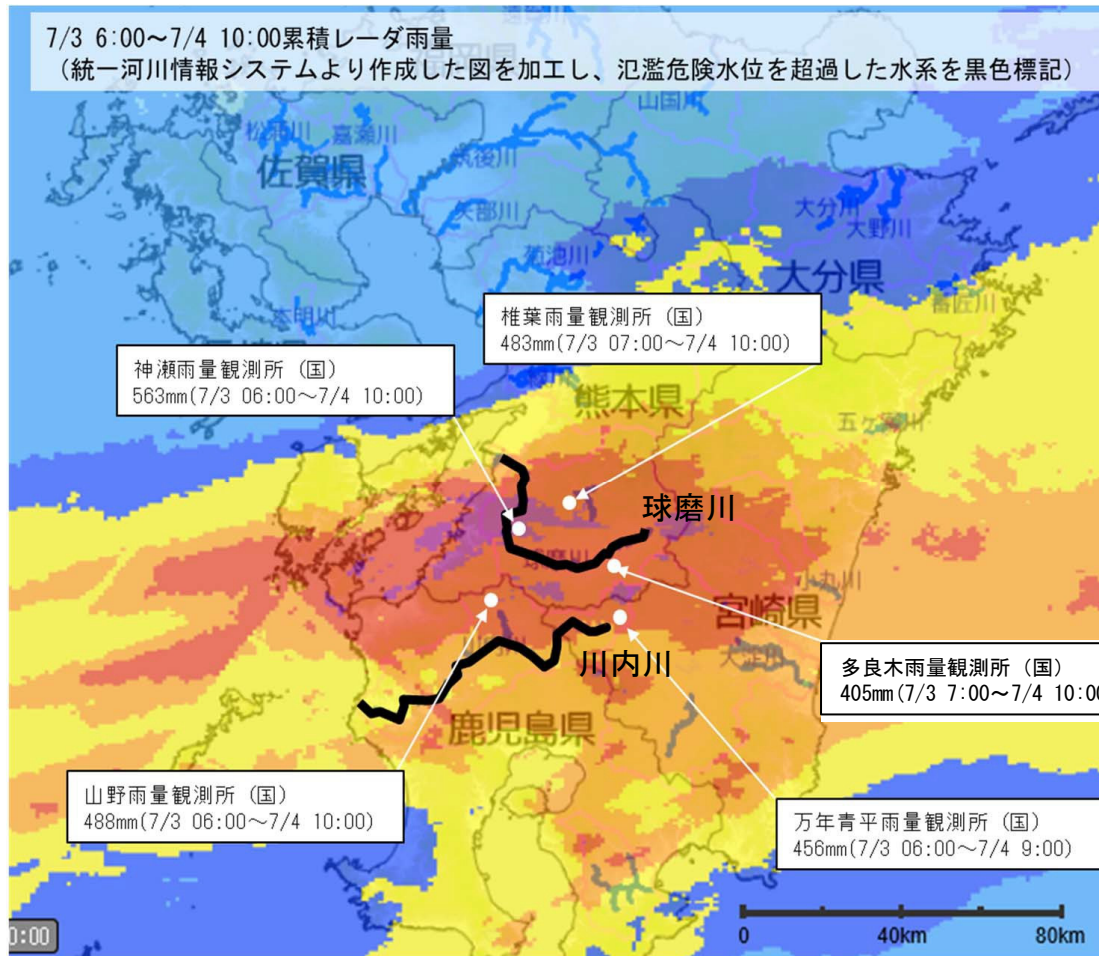
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

# 目 次

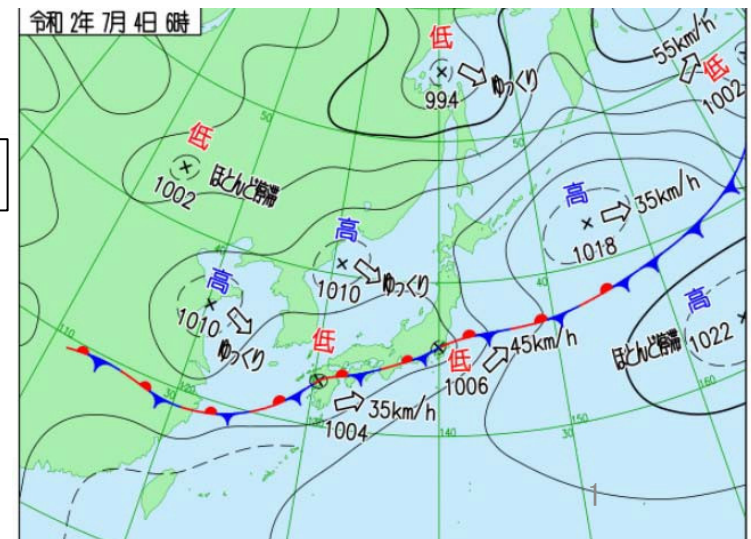
1. 気象・降雨の概要	1
2. 九州地方整備局管内の直轄管理河川の状況	3
3. 水位の全体概要	4
4. 雨量、水位の状況	5
5. 浸水の状況	4 9
6. 被災の状況	5 3
7. 緊急復旧状況等	5 5
8. ホットライン実施状況	6 0
9. 合同記者会見	6 1
10. 治水事業の効果	6 2

# 1. 気象・降雨の概要

○7月3日（金）から4日（土）にかけて、梅雨前線の活発な活動により九州南部の広範囲に強い雨域がかかり、**多くの雨量観測所で観測史上最多の日雨量を観測する記録的な大雨**となりました。



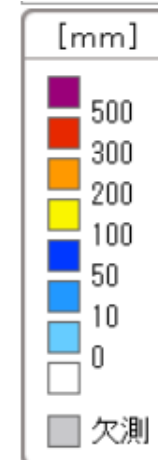
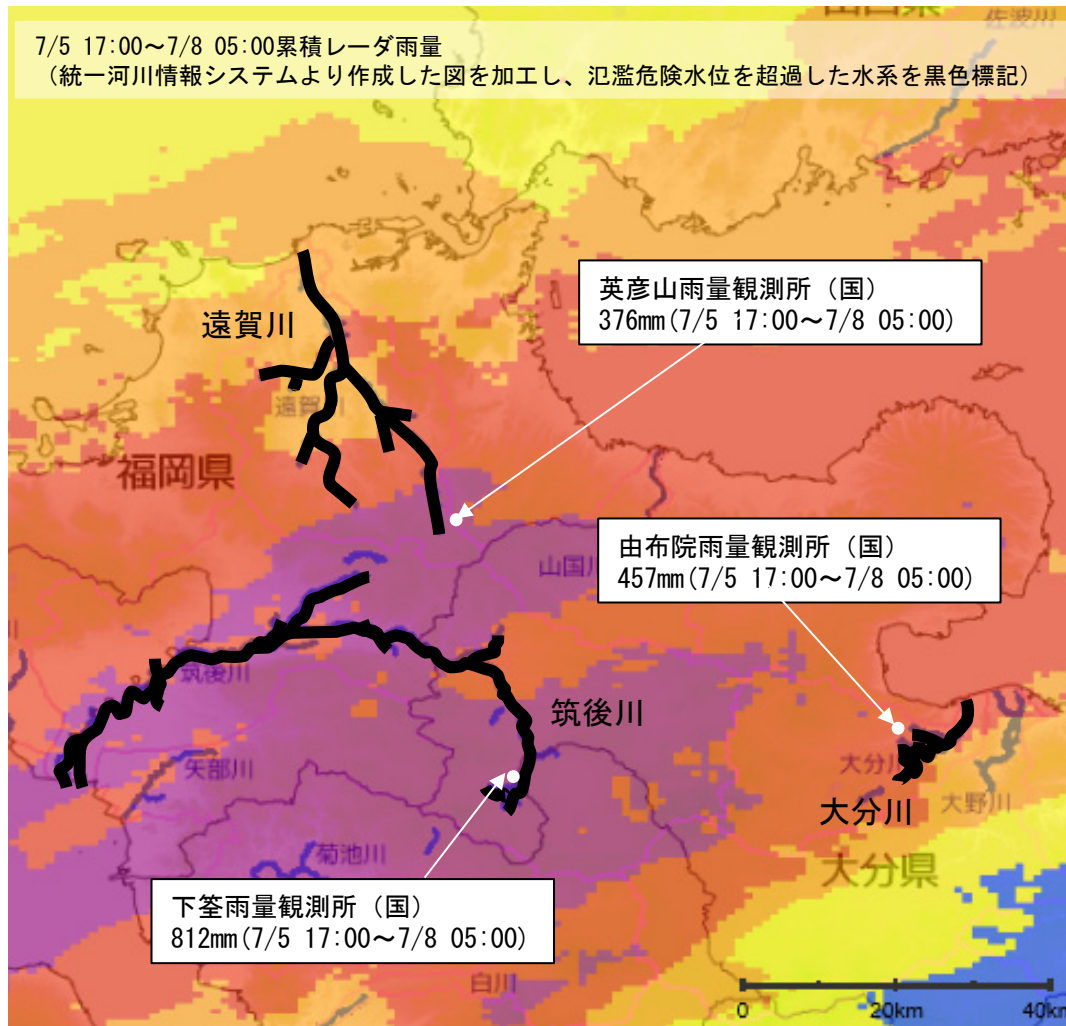
天気図 (7月4日 6時頃 気象庁HPより)



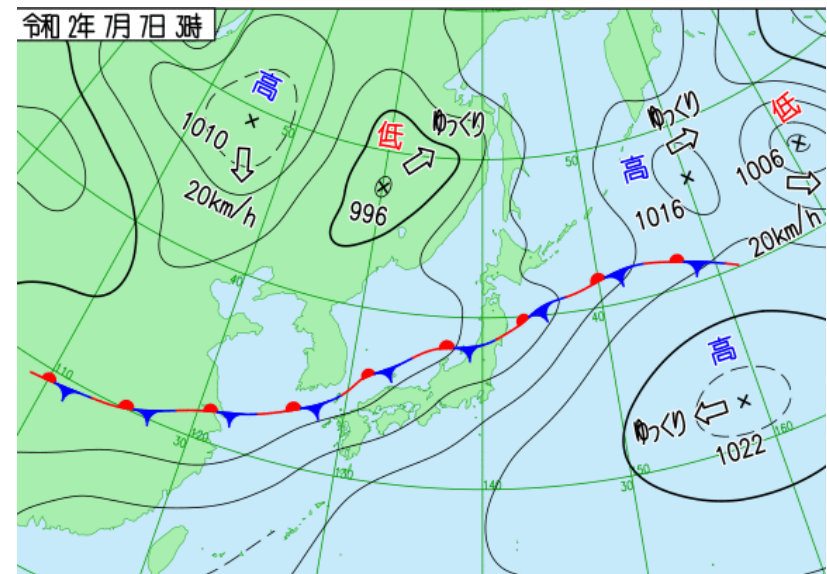
※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

# 1. 気象・降雨の概要

○7月5日（日）から8日（水）にかけて、梅雨前線の活発な活動により九州北部の広範囲に強い雨域がかかり、**多くの雨量観測所で観測史上最多の日雨量を観測する記録的な大雨**となりました。



天気図（7月7日 3時頃 気象庁HPより）



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

## 2. 九州地方整備局管内の直轄管理河川の状況

九州地方整備局  
令和2年7月10日10時00分時点

○広範囲にわたる大雨の結果、九州内20の一級水系のうち、  
10水系で氾濫危険水位を超過。

### 1. 河川出水状況（直轄河川）

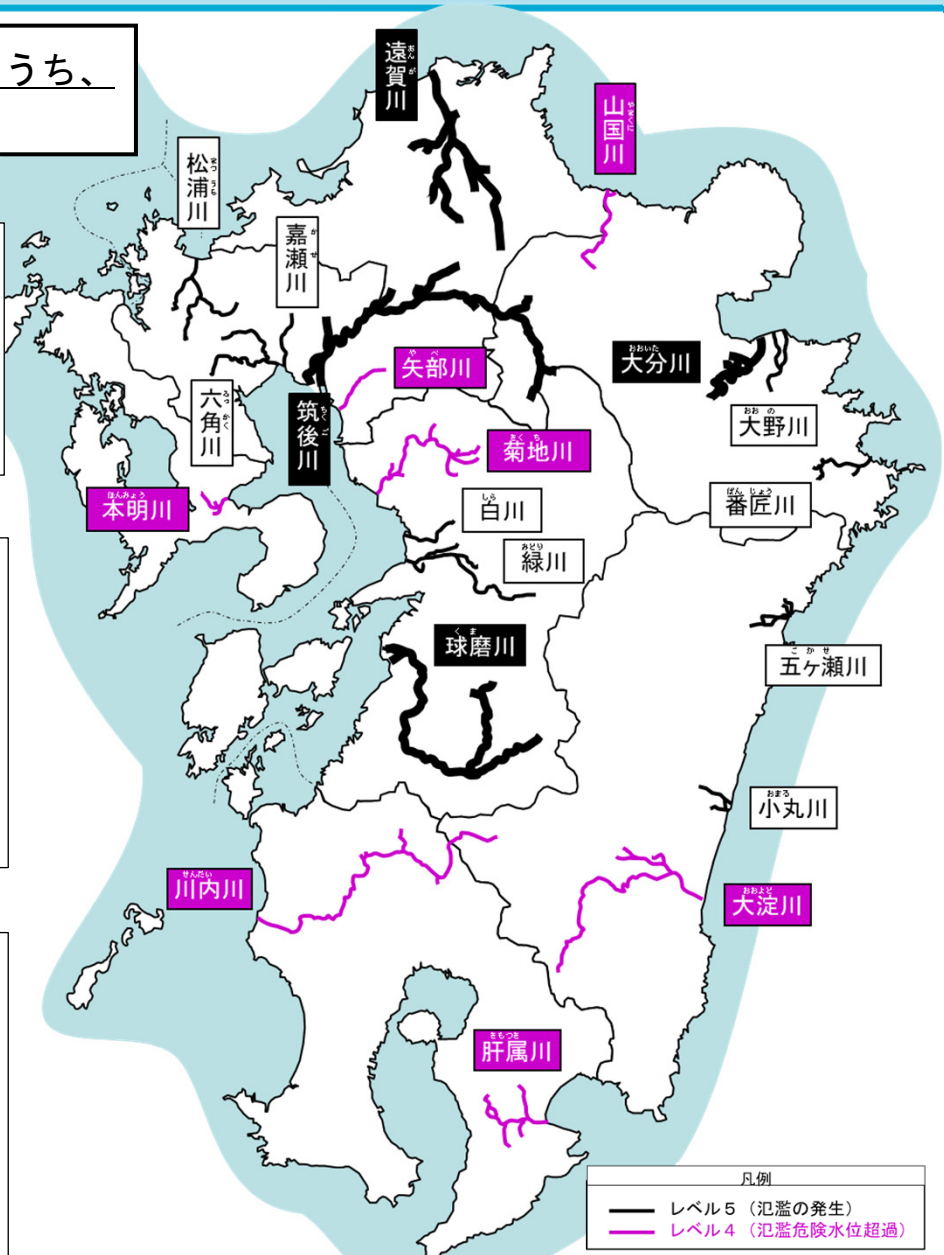
- 氾濫の発生（レベル5）** <4水系>
    - ・球磨川、遠賀川、筑後川、大分川
  - 氾濫危険水位超過（レベル4）** <7水系>
    - ・川内川、矢部川、本明川、大淀川、肝属川、山国川、菊池川
- ※現在水位は、避難判断水位以下まで降下

### 2. 一般被害

- 球磨川水系**
  - ・決壊：2箇所、越水：3箇所、溢水：8箇所
- 遠賀川水系**
  - ・溢水：1箇所
- 筑後川水系**
  - ・溢水：1箇所
- 大分川水系**
  - ・越水：1箇所

### 3. 氾濫発生情報

- 球磨川氾濫発生情報**
  - ・発表時刻 令和2年7月4日5時55分
- 彦山川氾濫発生情報**
  - ・発表時刻 令和2年7月6日15時50分
- 筑後川上中流部氾濫発生情報**
  - ・発表時刻 令和2年7月7日8時35分
  - ・発表時刻 令和2年7月8日1時00分
- 大分川氾濫発生情報**
  - ・発表時刻 令和2年7月8日0時40分

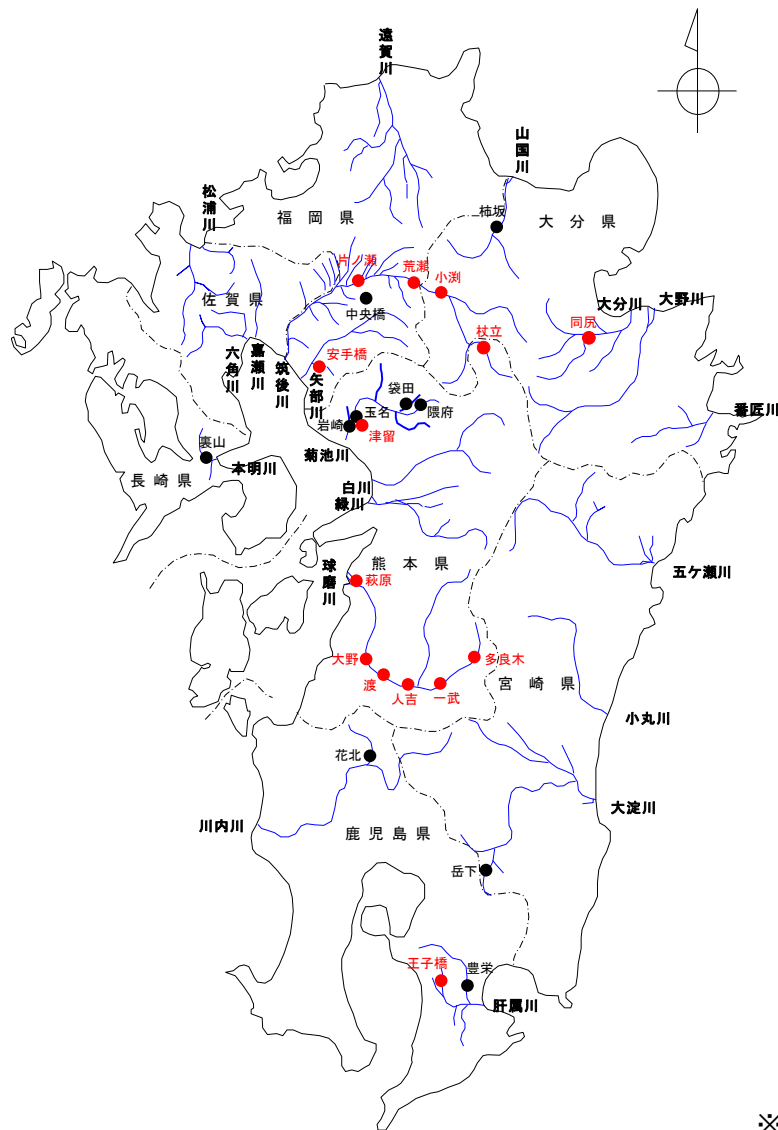


凡例  
 — レベル5（氾濫の発生）  
 — レベル4（氾濫危険水位超過）

※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

# 3. 水位の全体概要

10水系（球磨川、筑後川、大分川、山国川、大淀川、肝属川、川内川、矢部川、菊池川、本明川）において氾濫危険水位を超える洪水が発生し、14観測所において観測史上最高水位を記録しました。



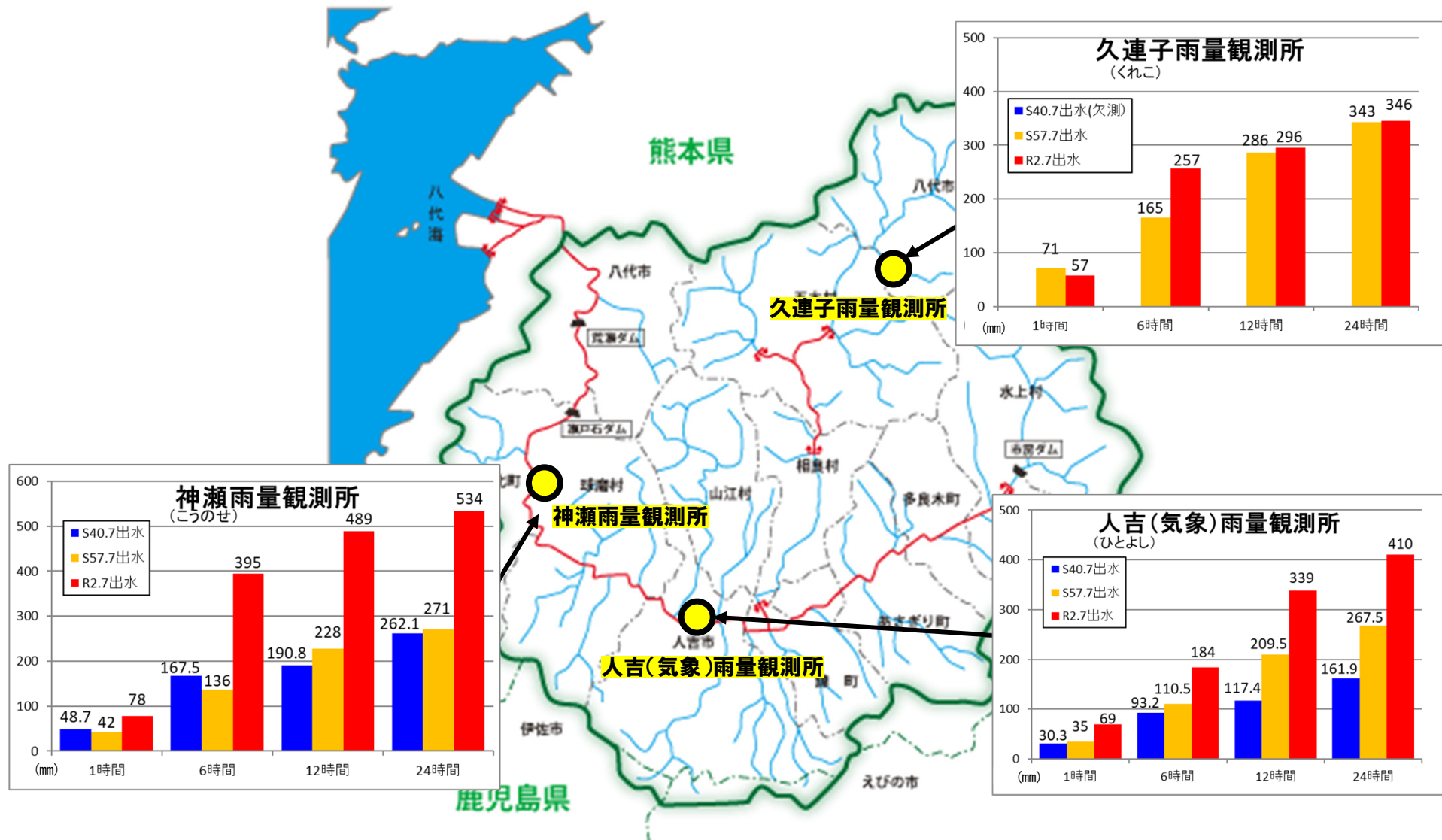
水系名	河川名	観測所名	今回最高水位(m)	観測史上最高水位(m)	
球磨川	球磨川	萩原(はぎわら)	5.28 7月4日 12:20	4.70 (S40.7.3)	
		大野(おおの)	15.99 7月4日 14:30 ※2	14.73 (S57.7.25)	
		渡(わたり)	12.88 7月4日 7:30 ※2	11.00 (S57.7.25)	
		人吉(ひとよし)	5.07 7月4日 7:30 ※2	5.05 (S40.7.3)	
		大橋(おおはし)	7.25 7月4日 9:50 ※3	—	
		一武(いちぶ)	6.17 7月4日 7:30 ※2	4.32 (S57.7.25)	
		多良木(たらぎ)	4.04 7月4日 7:00 ※2	3.53 (H5.9.3)	
筑後川	筑後川	片ノ瀬(かたのせ)	10.52 7月7日 11:00	10.30 (H29.7.5)	
		荒瀬(あらせ)	7.90 7月7日 9:10	7.35 (H24.7.14)	
		小淵(こぶち)	5.39 7月7日 8:30	4.61 (H30.7.7)	
		杖立(つえたて)	9.92 7月8日 0:00	9.36 (H2.7.2)	
	巨瀬川	中央橋(ちゅうおうばし)	3.08 7月6日 15:10	3.30 (R1.8.28)	
大分川	大分川	同尻(どうじり)	6.40 7月8日 0:50	5.50 (H5.9.3)	
山国川	山国川	柿坂(かきさか)	5.77 7月6日 16:00	8.41 (H24.7.14)	
大淀川	大淀川	岳下(たけした)	5.04 7月6日 6:40	5.28 (H9.9.16)	
		肝属川	肝属川	王子橋(おうじばし)	4.31 7月6日 9:30
肝属川	肝属川	串良川	豊栄(ほうえい)	5.44 7月6日 10:00	5.54 (H28.9.20)
		川内川	羽月川	花北(はなきた)	7.76 7月4日 10:00
矢部川	飯江川	安手橋(やすてばし)	6.15 7月6日 17:00	6.01 (H24.7.14)	
菊池川	菊池川	玉名(たまな)	6.80 7月6日 23:40	6.85 (H2.7.2)	
		繁根木川	岩崎(いわさき)	1.98 7月6日 21:10	2.62 (S47.7.12)
		木葉川	津留(つる)	5.73 7月6日 22:30	5.32 (H2.7.2)
		上内田川	袋田(ふくろだ)	4.18 7月7日 6:30	5.10 (H2.7.2)
		迫間川	隈府(わいふ)	2.15 7月8日 0:00	2.40 (H2.7.2)
本明川	本明川	裏山(うらやま)	3.79 7月6日 16:10	4.25 (S37.7.8)	

- ※1 赤字は今次出水により観測史上最高水位を超過したのもの。
- ※2 この時刻以降、以前にて欠測あり。
- ※3 危機管理型水位計。人吉観測所の水位(読み値)に換算。

※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

# 4. 雨量の状況（球磨川流域）

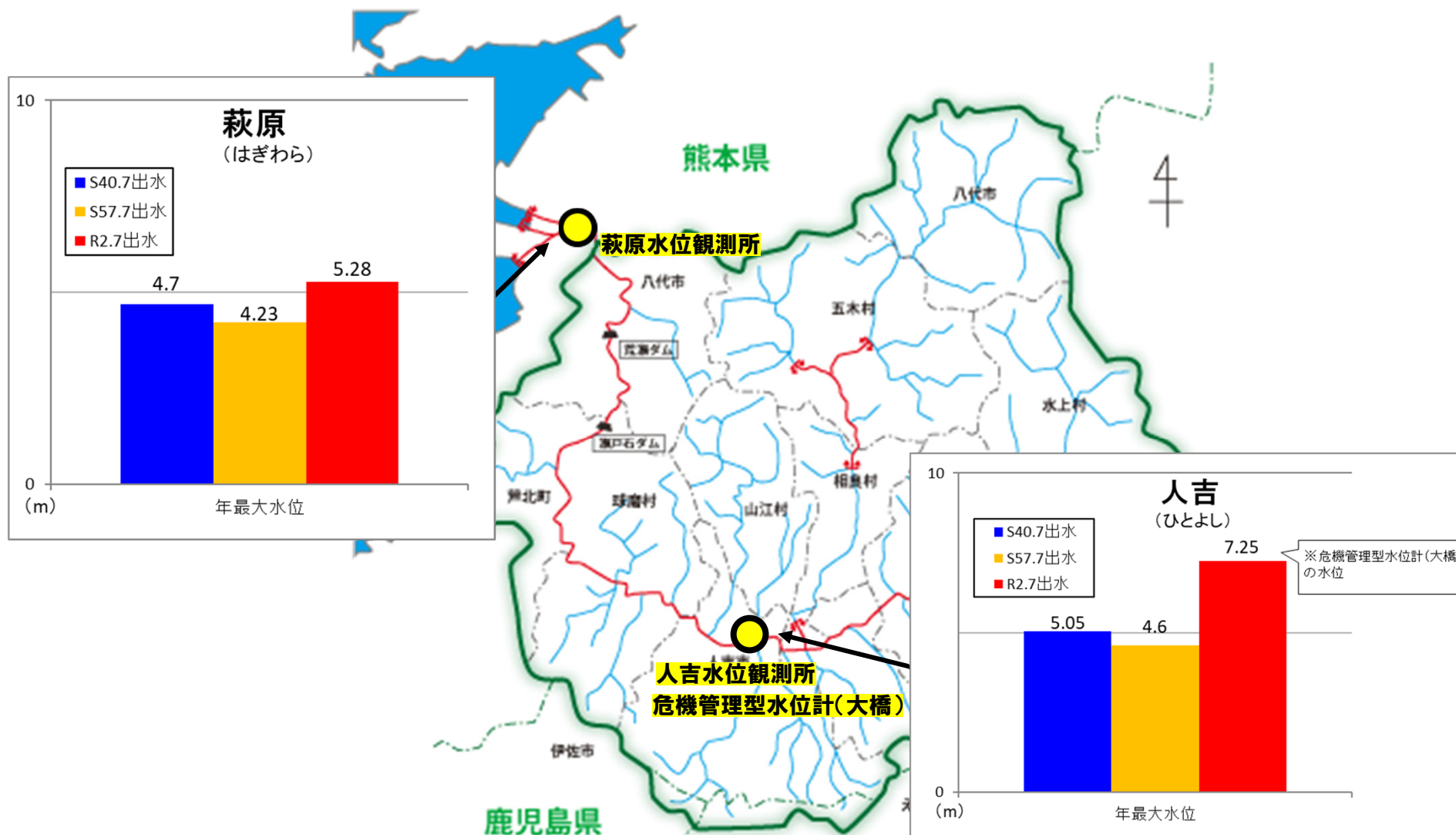
○球磨川流域では、多くの雨量観測所において、戦後最大の洪水被害をもたらしたS40.7洪水やS57.7洪水を上回る雨量を観測し、複数の雨量観測所において、観測史上最多雨量を観測しています。



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

## 4. 水位の状況（球磨川流域）

○球磨川流域では、人吉等において、観測史上最高水位になったと推定されます。



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

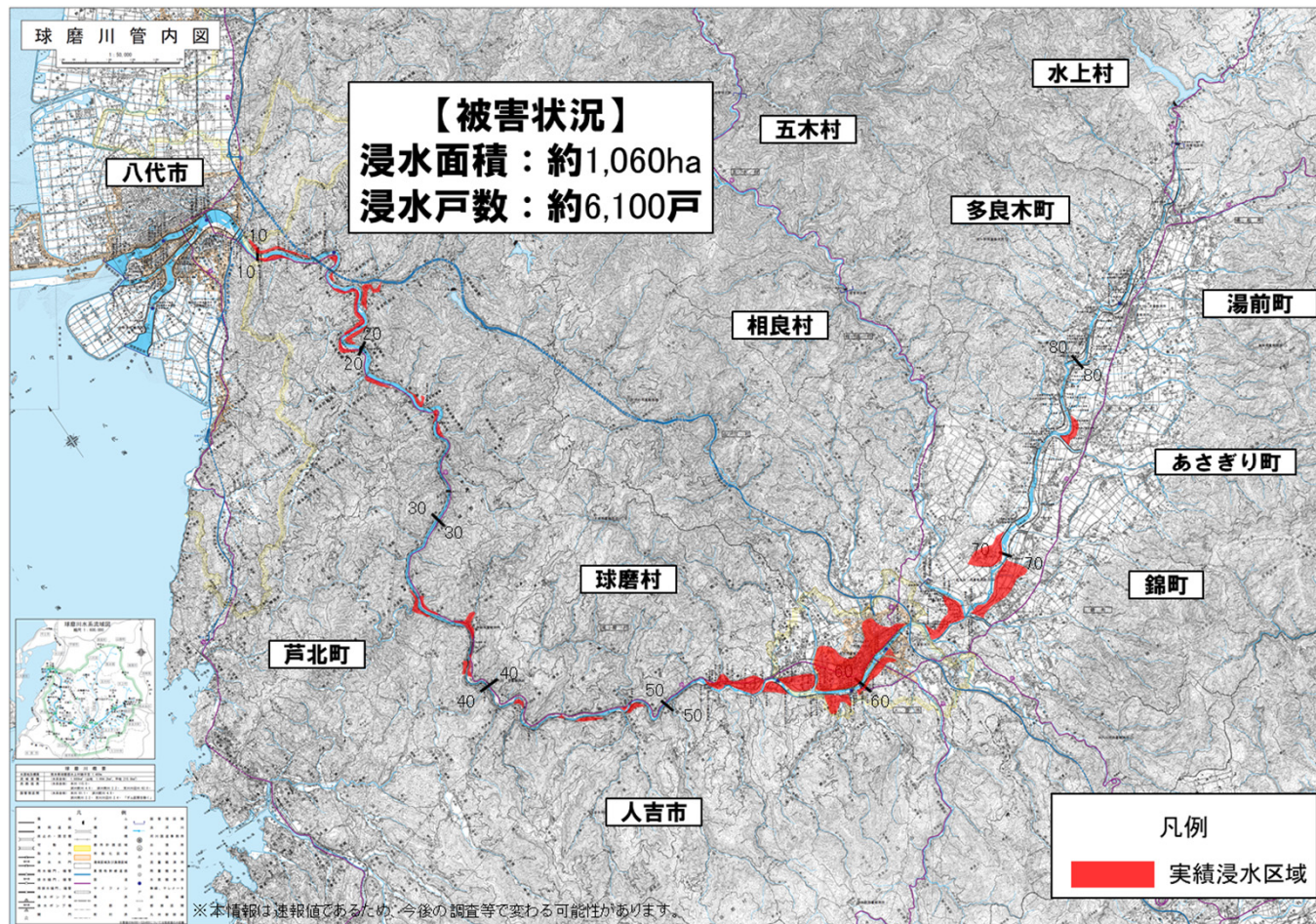


# 5. 浸水の状況 (球磨川流域)

○九州地方整備局防災ヘリ(はるかぜ)による7月4日15時時点の調査によると、球磨川沿川で約1,060haに及ぶ浸水を確認。

## ■球磨川水系における浸水区域

## ■浸水状況(7月4日午前)



人吉市青井町



人吉市街部(紺屋町)

※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

# 6. 被災の状況（球磨川流域）

7月8日17:00時点

○球磨川水系球磨川（国管理）において、2箇所にて堤防決壊、3箇所にて越水、8箇所にて溢水し、浸水被害が発生していることを確認。また、橋梁13橋が流出（ヘリ調査等で確認できたもの）。詳細は現在調査中。

球磨川水系（熊本県）における浸水状況

※球磨川本川に架かる道路橋10橋、鉄道橋3橋、  
その他支川に架かる道路橋4橋の計17橋の流出が確認されている。

### ■被災状況



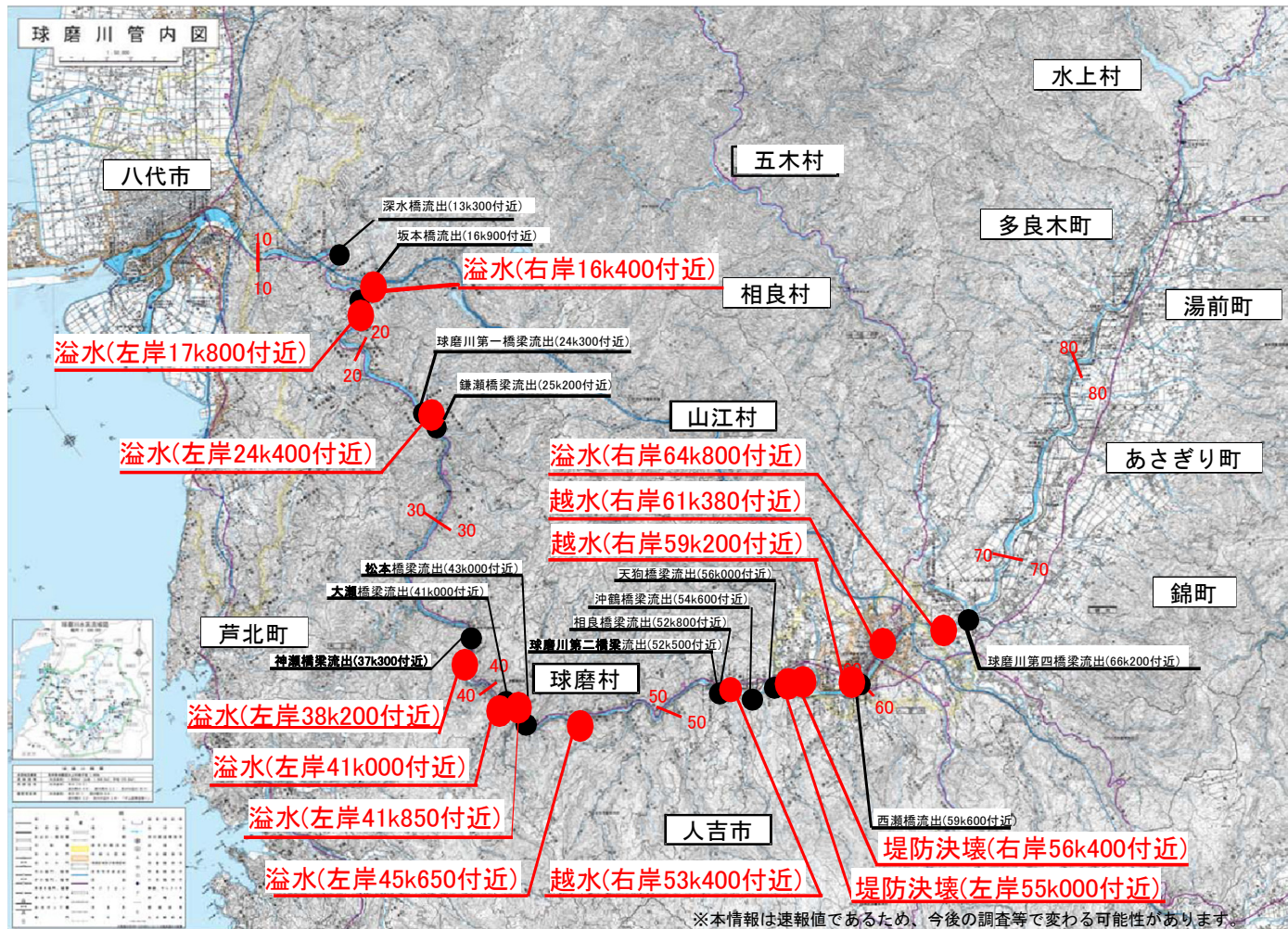
堤防決壊



深水橋流出前 深水橋流出後



人吉市街部



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

# 6. 被災の状況（土砂災害）

令和2年7月10日 14:00時点

## 土砂災害発生件数

**127件**

### 【被害状況】

人的被害：	死者	10名
	行方不明	2名
	負傷者	1名
家屋被害：	全壊	15戸
	半壊	9戸
	一部損壊	34戸

※被害家屋は住家のみ

がけ崩れ 長崎県佐世保市大黒町



全壊：1戸(店舗)

7月6日発生

一部損壊：1戸

土石流 福岡県大牟田市今山



7月7日発生

土石流 大分県玖珠郡九重町粟野



7月7日発生

一部損壊：3戸

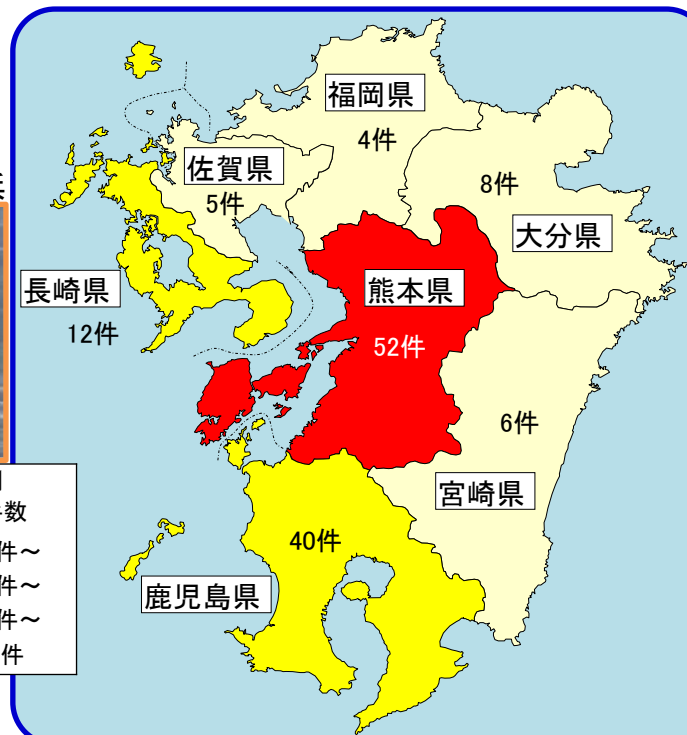
がけ崩れ 熊本県葦北郡芦北町田川



7月4日発生

全壊：2戸  
一部損壊：1戸

がけ崩れ 佐賀県藤津郡太良町糸岐



がけ崩れ 大分県日田市天瀬赤岩



7月8日発生

全壊：1戸(空家)  
半壊：2戸  
一部損壊：1戸

土石流 熊本県葦北郡津奈木町福浜



7月4日発生

全壊：1戸  
一部損壊：2戸

がけ崩れ 鹿児島県鹿屋市上祓川町神園



7月6日発生

全壊：1戸(非住家)  
一部損壊：1戸

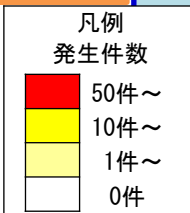
がけ崩れ 宮崎県串間市松頭



7月6日発生

一部損壊：1戸

※これは速報であり、今後数値等が変わる可能性があります



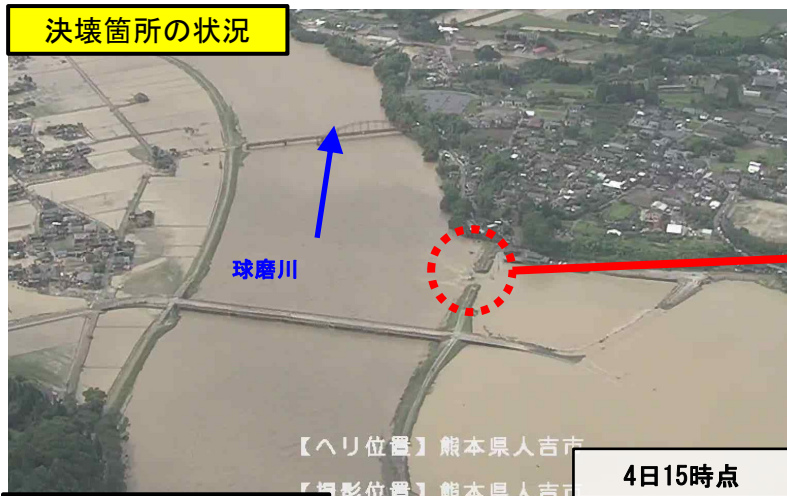
# 7. 緊急復旧状況等

※令和2年7月6日9時時点  
第2報にて資料追加

## 国管理河川(球磨川)の決壊箇所への対応

- 国が管理する球磨川の堤防が1箇所、約30mにわたり決壊。
- 人吉市中神地先において、7月4日23時から24時間体制で対応し、7月6日24時に緊急復旧が完了。

決壊箇所の状況



緊急復旧工事の状況



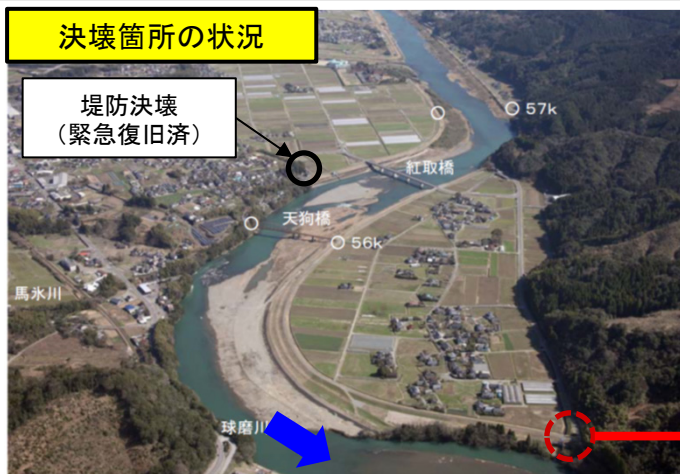
# 7. 緊急復旧状況等

※令和2年7月9日5時時点  
第2報にて資料追加

## くまがわ 国管理河川(球磨川)の決壊箇所への対応

- 国が管理する球磨川の堤防が新たに1箇所、約10mにわたり決壊していることを確認。
- 人吉市中神地先において、7月8日18時に緊急復旧工事に着手。24時間体制で対応し、7月9日9時30分に緊急復旧が完成。

決壊箇所の状況



8日13時時点

緊急復旧工事の状況



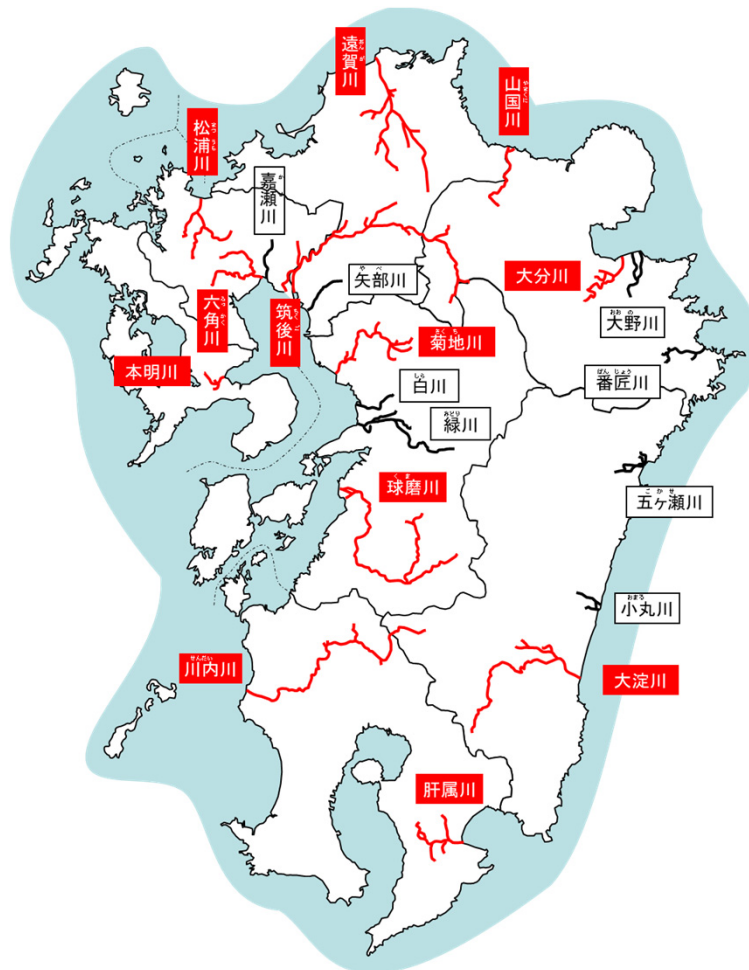
8日21時時点



# 8. ホットライン実施状況

## 自治体の防災対応に資するきめ細やかな情報を流域首長へ提供

○国が管理している九州の20水系のうち、今回の出水で特に水位上昇が大きかった12水系において河川関係事務所長等から関係市町村長等(25市16町5村)に対し、ホットラインを実施しました。



ホットライン実施市町村

水系名	市町村名				
遠賀川	嘉麻市	福智町	大任町	直方市	糸田町
	添田町	田川市			
筑後川	うきは市	大刀洗市	朝倉市	日田市	久留米市
	みやま市	柳川市			
六角川	江北町	大町町	白石町	武雄市	
松浦川	唐津市				
本明川	諫早市				
球磨川	球磨村	芦北町	八代市	人吉市	錦町
	多良木町	水上村	湯前町	あさぎり町	相良村
	五木村	山江村			
菊池川	菊池市	山鹿市	玉名市		
大分川	大分市	由布市			
山国川	上毛町	中津市	吉富町		
大淀川	都城市				
川内川	薩摩川内市	湧水町	伊佐市		
肝属川	鹿屋市	東串良町			

※これは速報であり、回数は今後変わることもあります。

# 9. 合同記者会見（九州地方整備局・福岡管区気象台） 第2報にて資料追加

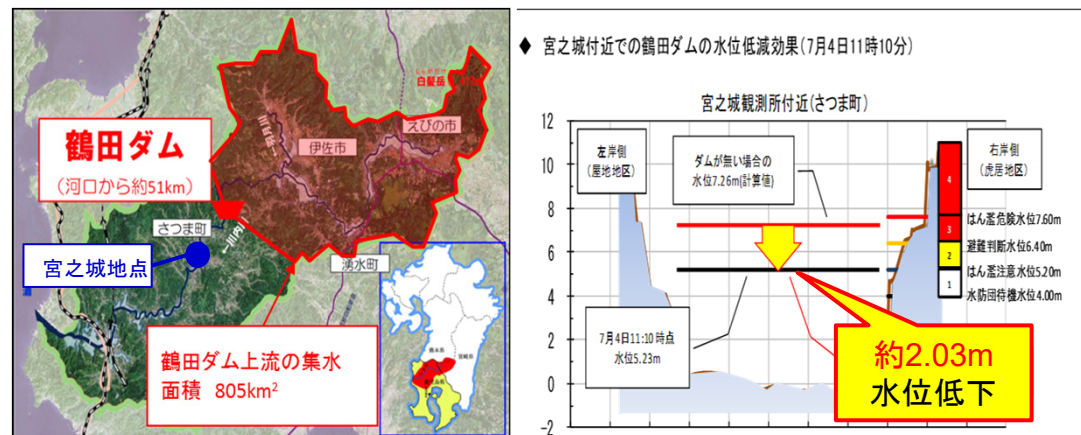
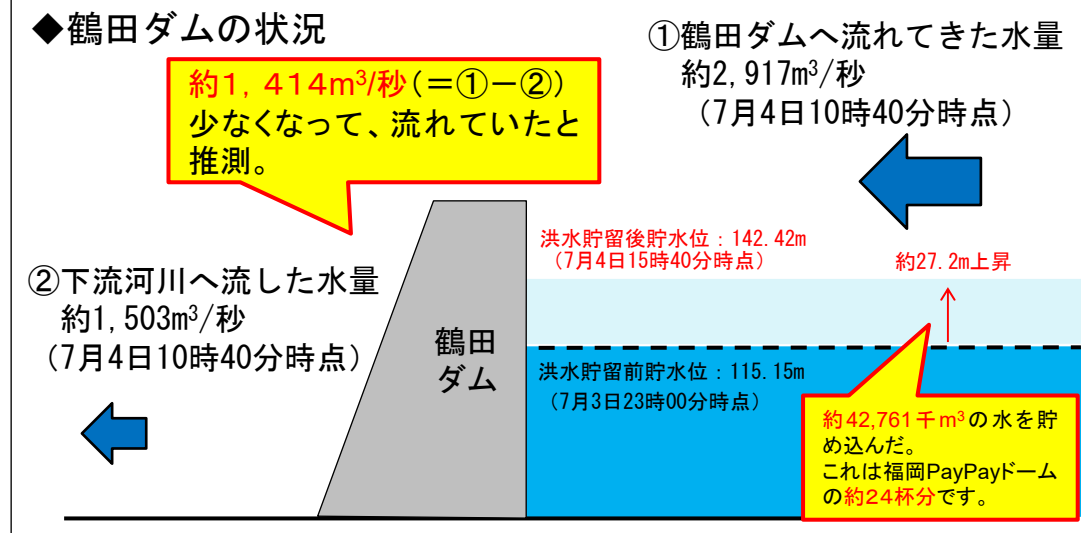
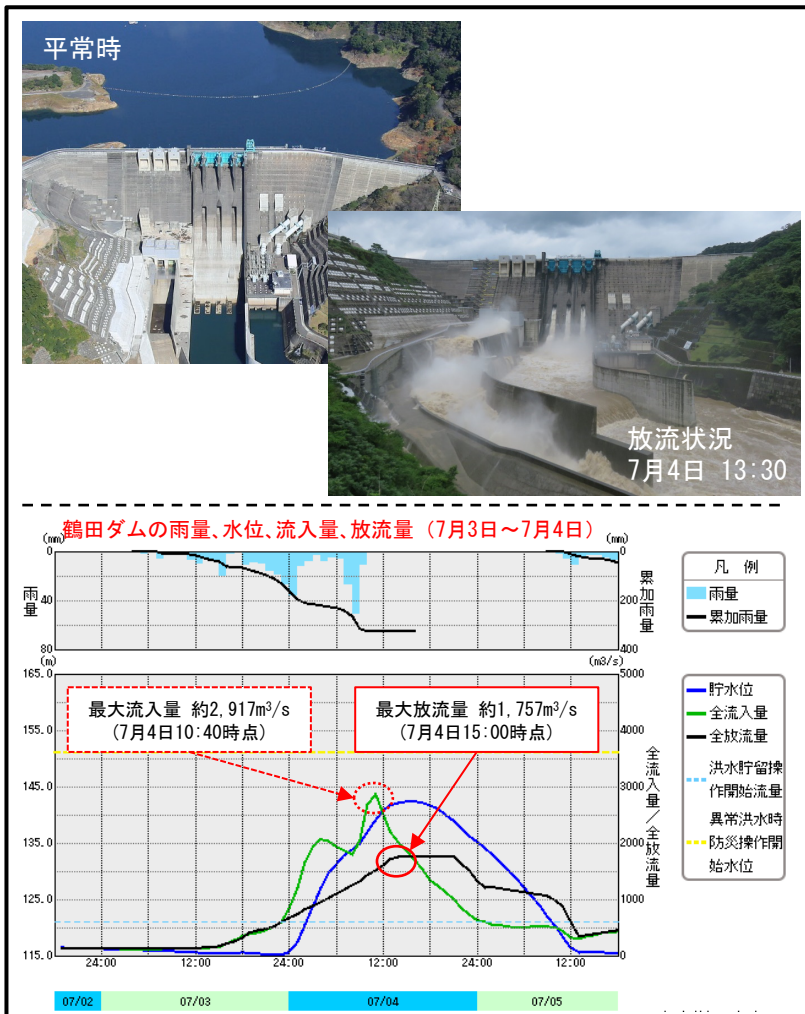
○九州地方整備局と福岡管区気象台で合同記者会見を実施。被害の状況や今後の気象状況について説明を行った。7月4日（土）から7月9日（木）までで合計8回実施している。



# 10. 治水事業の効果 鶴田ダム

川内川水系 鶴田ダムの防災操作により、川内川の浸水被害を低減(7月3日から7月4日)

- 梅雨前線に伴う豪雨により、ダム上流域において、327.6mm(7月3日3時~4日11時)の累加雨量を観測しました。
- 7月3日23時00分に防災操作を開始し、7月4日10時40分にはダムへの流入量が最大約2,917m<sup>3</sup>/秒に達しダムに約1,414m<sup>3</sup>/秒を貯留しました。
- 鶴田ダムが整備されていなければ、ダム下流の宮之城地点で水位が約2.03m上昇し避難判断水位を超過していたと推定されます。



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります



# 10. 治水事業の効果 乙石川遊砂地(朝倉市杷木松末)

おとし

あさくら

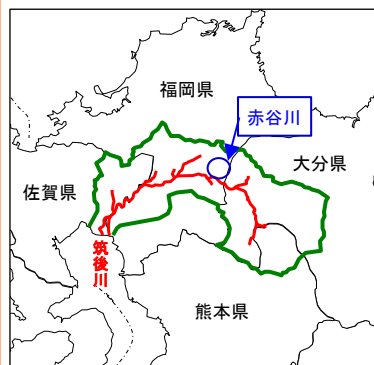
はき

ますえ

第2報にて資料追加

災害発生日：令和2年7月7日  
 降雨状況：連続雨量 614mm(7月5日18時~8日13時)  
 時間最大雨量 57mm(7月7日4時~5時)  
 ※松末小学校雨量観測所  
 発生箇所：福岡県朝倉市杷木松末  
 捕捉土砂量：約16,000m<sup>3</sup>  
 状況：平成29年7月九州北部豪雨以降、流域内に残存する不安定土砂等の再移動による二次災害防止・軽減。ブロック堰堤や遊砂地、強靱ワイヤネット等の緊急的な応急対策を実施。  
 7月5日からの大雨により、大量の土砂が流出したが、遊砂地をはじめとする応急対策が、大量の土砂を捕捉。下流への被害を防止。

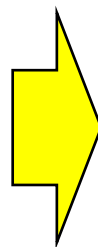
位置図



全景



土砂捕捉前 (R2.6.2撮影)



土砂捕捉後 (R2.7.8撮影)



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。